



2024年12月18日

各位

会社名 株式会社 アダストリア  
代表者 代表取締役社長 木村 治  
(コード番号2685 東証プライム市場)  
問合せ先 上席執行役員 岩越 逸郎  
管理本部長  
(TEL: 03-5466-2060)

### 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年3月1日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社ADOORLINK（アドアーリンク）を当社に吸収合併すること（以下「本合併」といいます。）を決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は、当社の100%子会社を対象とする簡易合併・略式合併のため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

#### 記

##### 1. 本合併の目的

アダストリアグループでは、「ファッションのワクワクを、未来まで。」をCSRポリシーとして掲げ、事業の環境負荷を下げる様々な取り組みや事業展開をしております。株式会社ADOORLINKは、お客さまに透明性と持続性をベースとした新しい価値の提供を目的とし、ファッション業界におけるサーキュラーエコノミーの実現を目指すとともに、アダストリアグループのサステナビリティ経営を加速させる役割を担って2020年11月に設立しました。その後、当社においてもサステナビリティにおける戦略・実行を担う専任組織としてサステナビリティ推進室を新設するなどの取り組みを進めました。この度、グループ全体におけるサステナビリティ経営をさらに加速させるため、組織集約による経営資源の有効活用、業務の効率化並びに新たなビジネスの拡大を企図し、同社を吸収合併することといたしました。

なお、株式会社ADOORLINKが行っている事業のうち、廃棄予定在庫とサンプル商材等を販売するサーキュラー事業は、当社の100%子会社である株式会社アダストリア・ゼネラルサポートにて引き続き行ってまいります。

##### 2. 本合併の要旨

###### (1) 合併の日程

2024年12月18日	合併承認取締役会（両当事会社）
2024年12月18日	合併契約書締結
2025年3月1日	合併期日（効力発生日）(予定)

(注) 本合併は、会社法第796条第2項に規定する簡易合併及び会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、当社及び株式会社ADOORLINKにおいて株主総会による承認を経ずに行うものであります。

###### (2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社ADOORLINKは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社の100%子会社との合併であるため、本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払を行いません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (2024年2月29日現在)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	株式会社アダストリア	株式会社ADOORLINK
(2) 所在地	茨城県水戸市	東京都渋谷区
(3) 代表者	代表取締役社長 木村 治	代表取締役 福田 泰生
(4) 事業内容	衣料品・雑貨等の企画・製造・販売	衣料品・雑貨等の企画・製造・販売 廃棄在庫・サンプル商材等の再販事業
(5) 資本金	2,660百万円	10百万円
(6) 設立年月日	1953年10月22日	2020年11月2日
(7) 発行済株式数	48,800,000株	200株
(8) 決算期	2月末	2月末
(9) 大株主及び 持株比率	株式会社フクゾウ 37.53% 日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口) 7.25% 豊島株式会社 4.38% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 3.43% 福田 三千男 2.02%	株式会社アダストリア 100.0%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2024年2月期(連結)	2024年2月期(単体)
純資産	71,581百万円	△822百万円
総資産	127,915百万円	212百万円
1株当たり純資産	1,549.13円	△4,113,982.81円
売上高	275,596百万円	416百万円
営業利益	18,015百万円	△149百万円
経常利益	18,389百万円	△149百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,513百万円	△107百万円
1株当たり当期純利益	297.75円	△535,591.49円

4. 本合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は当社と当社の100%子会社との合併であるため、2025年2月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上